



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 清水銀行

コード番号 8364 URL <http://www.shimizubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 豊島 勝一郎

問合せ先責任者 (役職名) 理事総合統括部長

(氏名) 藪崎 文敏

TEL 054-353-5162

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	22,156	△2.2	3,293	△23.7	2,455	28.9
24年3月期第3四半期	22,654	△3.2	4,314	17.9	1,905	△42.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 3,386百万円 (27.9%) 24年3月期第3四半期 2,648百万円 (28.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	257.40	229.21
24年3月期第3四半期	199.71	177.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,411,167	72,328	4.9
24年3月期	1,408,745	69,879	4.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 69,749百万円 24年3月期 67,041百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	30.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,400	△6.5	3,100	△30.4	1,800	10.0	188.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付書類2ページ「2. サマリー情報(注意事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	9,600,218 株	24年3月期	9,600,218 株
25年3月期3Q	59,618 株	24年3月期	59,077 株
25年3月期3Q	9,540,894 株	24年3月期3Q	9,541,851 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	7
(1) 平成25年3月期 第3四半期損益の状況(単体)	7
(2) 預金等・貸出金の状況(単体)	8
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	8
(4) 自己資本比率予想(国内基準)	9
(5) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興関連需要などにより当初は回復傾向がみられ、その後も底堅く推移しました。しかし、アジア諸国との外交関係の悪化により海外経済回復の恩恵を享受できず輸出が減少し、またエコカー補助金の終了に伴う政策効果の剥落もあり、内需・外需ともに弱い状態が続いております。今後は新政権による財政出動や物価水準目標の設定等、景気底上げに向けた政策が期待されています。

当行の主要基盤である静岡県経済につきましては、海外需要の減退や政策効果の一巡から弱めの動きが見られますが、住宅投資に持ち直しの動きが見られ、新東名高速道路の開通に伴う地域振興策や観光資源の発掘等の動きも見られます。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における当行グループの経常収益は、資金運用収益の減少等により前年同期比4億98百万円減少し221億56百万円となりました。経常費用は、貸倒引当金が繰入に転じたため前年同期比5億22百万円増加し188億62百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比10億20百万円減少し32億93百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、地域に密着した営業基盤の拡充に努めた結果、1兆2,837億円となりました。(前年同期比207億円増加、前期末比214億円減少)

個人預かり資産は、お客さまの多様化するニーズにお応えした結果、1兆274億円となりました。(前年同期比234億円増加、前期末比226億円増加)

貸出金は、地元のお客さまの資金需要に積極的に応えした結果、1兆150億円となりました。(前年同期比421億円増加、前期末比402億円増加)

有価証券は、市場動向を注視しつつ、機動的な運用を行った結果、2,863億円となりました。(前年同期比92億円減少、前期末比523億円減少)

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績は順調に推移しており、平成24年5月11日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	59,457	24,341
コールローン	—	35,000
商品有価証券	155	146
金銭の信託	1,800	1,811
有価証券	338,755	286,376
貸出金	974,814	1,015,067
外国為替	761	719
リース債権及びリース投資資産	8,585	9,247
その他資産	6,291	21,648
有形固定資産	20,930	20,757
無形固定資産	1,063	969
繰延税金資産	4,144	3,424
支払承諾見返	3,194	3,231
貸倒引当金	△11,208	△11,572
資産の部合計	1,408,745	1,411,167
負債の部		
預金	1,305,199	1,283,750
譲渡性預金	—	12,500
コールマネー	821	8,372
借入金	4,830	4,161
外国為替	32	13
社債	8,000	8,000
新株予約権付社債	5,999	5,999
その他負債	6,858	9,464
賞与引当金	566	3
退職給付引当金	3,235	3,222
役員退職慰労引当金	100	112
睡眠預金払戻損失引当金	27	8
支払承諾	3,194	3,231
負債の部合計	1,338,865	1,338,838
純資産の部		
資本金	8,670	8,670
資本剰余金	5,272	5,272
利益剰余金	51,766	53,649
自己株式	△285	△287
株主資本合計	65,423	67,305
その他有価証券評価差額金	1,617	2,441
繰延ヘッジ損益	△0	1
その他の包括利益累計額合計	1,617	2,443
少数株主持分	2,838	2,579
純資産の部合計	69,879	72,328
負債及び純資産の部合計	1,408,745	1,411,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	22,654	22,156
資金運用収益	14,376	13,974
(うち貸出金利息)	12,388	11,885
(うち有価証券利息配当金)	1,937	2,019
役務取引等収益	5,997	5,902
その他業務収益	2,095	2,139
その他経常収益	184	139
経常費用	18,340	18,862
資金調達費用	1,076	908
(うち預金利息)	847	709
役務取引等費用	3,531	3,396
その他業務費用	24	201
営業経費	12,998	13,040
その他経常費用	709	1,316
経常利益	4,314	3,293
特別利益	197	357
固定資産処分益	197	—
負ののれん発生益	—	357
特別損失	132	2
固定資産処分損	52	0
減損損失	79	2
税金等調整前四半期純利益	4,379	3,648
法人税、住民税及び事業税	167	862
法人税等調整額	2,259	209
法人税等合計	2,427	1,072
少数株主損益調整前四半期純利益	1,951	2,575
少数株主利益	46	120
四半期純利益	1,905	2,455

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,951	2,575
その他の包括利益	696	810
その他有価証券評価差額金	695	808
繰延ヘッジ損益	1	2
四半期包括利益	2,648	3,386
親会社株主に係る四半期包括利益	2,619	3,280
少数株主に係る四半期包括利益	28	106

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1)平成25年3月期 第3四半期損益の状況(単体)

○当第3四半期累計期間の経常収益は、186億65百万円(通期予想比進捗率:81.2%)となりました。

○経常利益は30億59百万円(通期予想比進捗率:109.3%)、四半期純利益は20億15百万円(通期予想比進捗率:112.0%)となり、通期業績予想に対して順調に推移しております。

(単位:百万円)

	平成25年3月期 第3四半期(A) (9カ月間)	前年同期比 (A) - (B)	平成24年3月期 第3四半期(B) (9カ月間)	平成25年3月期 通期業績予想
経常収益	18,665	△594	19,259	23,000
業務粗利益	16,775	△374	17,150	
資金利益	13,118	△218	13,336	
役務取引等利益	1,717	△25	1,743	
その他業務利益	1,939	△130	2,069	
(うち国債等債券損益)	1,957	△131	2,089	
経費(除く臨時処理分)	12,477	△8	12,485	
人件費	6,098	101	5,996	
物件費	5,838	△71	5,910	
税金	540	△37	578	
一般貸倒引当金繰入額 ①	△80	△80	—	
業務純益	4,379	△284	4,664	
コア業務純益	2,341	△233	2,574	
臨時損益	△1,319	△837	△482	
うち不良債権処理額 ②	567	493	74	
うち貸倒引当金戻入益 ③	—	△317	317	
うち株式等関係損益	△743	△128	△614	
経常利益	3,059	△1,122	4,181	2,800
特別損益	△2	△68	65	
税引前四半期純利益	3,056	△1,190	4,247	
法人税等合計	1,041	△1,286	2,327	
四半期純利益	2,015	96	1,919	1,800
与信関係費用(①+②-③)	486	730	△243	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 預金等・貸出金の状況 (単体)

預金残高は、前年同期比 207 億円増加 (1.6%増加) し、1 兆 2,875 億円となりました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 24 年 12 月末	平成 23 年 12 月末	平成 24 年 9 月末
預金	1,287,561	1,266,852	1,294,909
譲渡性預金	12,500	—	16,000

個人預かり資産は、前年同期比 234 億円増加 (2.3%増加) し、1 兆 274 億円となりました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 24 年 12 月末	平成 23 年 12 月末	平成 24 年 9 月末
個人預かり資産合計	1,027,476	1,004,071	1,008,838
円貨預金	892,522	887,404	881,304
外貨預金	1,594	1,382	1,448
公共債保護預り	17,372	18,661	17,727
投資信託	60,410	56,368	55,724
個人年金保険等	55,576	40,255	52,633

貸出金残高は、前年同期比 435 億円増加 (4.5%増加) し、1 兆 208 億円となりました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 24 年 12 月末	平成 23 年 12 月末	平成 24 年 9 月末
貸出金	1,020,893	977,347	1,005,264
うち 消費者ローン	294,033	287,782	291,155

(3) 金融再生法ベースの категорияによる開示 (単体)

金融再生法ベースの開示債権額は、前年同期比 30 億円増加し 336 億円、総与信に占める比率は 3.27%となりました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 24 年 12 月末	平成 23 年 12 月末	平成 24 年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,518	11,137	10,858
危険債権	17,268	16,542	18,356
要管理債権	4,820	2,926	5,002
合 計	33,607	30,606	34,217
総与信に占める比率	3.27%	3.11%	3.38%

(4) 自己資本比率予想 (国内基準)

平成 25 年 3 月末の連結自己資本比率は、10.4%程度と予想しております。

(参考)

		平成 25 年 3 月末(予想値)	平成 24 年 9 月末(実績)
連結自己資本比率(国内基準)		10.4%程度	10.88%
	連結 Tier I 比率	9.0%程度	9.33%
単体自己資本比率(国内基準)		10.0%程度	10.47%
	単体 Tier I 比率	8.6%程度	8.95%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(5) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

○評価差額

(単位：百万円)

(参考)

(単位：百万円)

	平成 24 年 12 月末			平成 23 年 12 月末			平成 24 年 9 月末		
	評価差額			評価差額			評価差額		
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
その他有価証券	3,719	4,394	674	542	2,824	2,282	2,524	3,814	1,290
株式	917	1,514	597	△1,155	577	1,733	△452	770	1,222
債券	1,379	1,441	61	1,779	1,868	88	1,946	1,960	13
その他	1,422	1,439	16	△81	378	460	1,029	1,084	54